

無料

# 第4回食品産業もったいない大賞 表彰式・事例発表会 開催のお知らせ

食品産業は、私たちの毎日の食生活を支えるという消費者にとって極めて身近で不可欠な重要な産業である一方で、エネルギー消費のロスや廃棄物等の発生を伴いやすい産業ともいえます。そこで、食品産業の持続可能な発展に向け、環境対策の一環でもある「エネルギー・CO2削減」、「廃棄量削減・再生利用」、「教育・普及（消費者に最も身近な“食品”を通してこれらの啓発を促す）」等の観点から、顕著な実績を挙げている食品関連事業者並びに食品産業によるこうした取組を促進・支援している企業、団体及び個人を広く表彰し、世の中に周知することで、食品産業全体での地球温暖化・省エネルギー対策及び食品ロス削減等をより一層促進することを目的としています。

東日本大震災を契機に見直されている「もったいない」の思いこそが、地球温暖化・省エネルギー対策に取り組む原動力になると考え、これを大賞の冠名としています。

この度、第4回食品産業もったいない大賞の農林水産大臣賞、食料産業局長賞、食品産業もったいない大賞審査委員会委員長賞の受賞者が決定いたしました。受賞者の表彰式とそれらの事例発表会を平成29年3月1日（水）に東京証券会館において開催致しますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催日時：平成29年3月1日（水）13時00分～17時00分（予定）

開催場所：東京証券会館 8階 ホール（東京都中央区日本橋茅場町1-5-8）

主催：一般社団法人日本有機資源協会

協賛：農林水産省

後援：環境省、消費者庁

※ 時間およびプログラムが多少変更される場合がございますので、ご了承ください。  
（事前にホームページ等でご案内いたします）

表彰式・事例発表会の  
プログラムは裏面にあるよ。  
みんなに 優良事例を  
知ってもらいたいな。  
待ってるのん♪



NO-FOODLOSS PROJECT  
食品ロス削減国民運動キャラクター  
「ろすのん」

## 【第1部】表彰式 13時00分 ～ 14時00分

- ・ 主催者挨拶 一般社団法人日本有機資源協会 会長 牛久保 明邦
- ・ 来賓挨拶 農林水産省
- ・ 表彰状授与
- ・ 受賞者講評 食品産業もったいない大賞審査委員会委員長 増井 忠幸 氏
- ・ 写真撮影
- ・ 休憩

## 【第2部】事例発表会 14時00分 ～ 17時00分

### 農林水産大臣賞 受賞者 【1者】

- 松本大学、長野県中信地区6次産業推進協議会(2者連名)
  - ・ そば粉とわさびのゼロミッションプロジェクトによる安曇野6次産業の推進

### 農林水産省食料産業局長賞 受賞者 【5者】

- 熊本県立熊本農業高等学校
  - ・ 高校生による「規格外海苔からブランド卵・海苔ノリたまごの開発」
- コカ・コーライーストジャパン株式会社、一般財団法人蔵王酪農センター、宮城県蔵王町(3者連名)
  - ・ 茶殻と乳清を地域資源に ～地元産エコフィードで育てた牛による蔵王町振興の取組～
- 食品ロス削減連合会
  - ・ 需要予測の精度向上・共有化による作りすぎ廃棄ロスの削減と省エネ
- 日本マクドナルド株式会社
  - ・ オーダーメイド方式によるファストフードの食品ロス削減
- 福井県
  - ・ 「おいしいふくい食べきり運動」と「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」による食品ロス削減の取組

### 食品産業もったいない大賞審査委員会委員長賞 受賞者 【6者】

- 味の素ゼネラルフーズ株式会社
  - ・ ペットボトル商品への再生耐熱PET樹脂100%導入による、「完全循環型リサイクル」の実現
- 味の素冷凍食品株式会社 九州工場
  - ・ 低温水熱源ヒートポンプ利用など、各種取組による熱エネルギーの有効活用
- 株式会社伊藤園
  - ・ 遊休農地と地域人材を活かして新たな茶産地を創生
- 国分グループ本社株式会社
  - ・ 輸配送時のもったいない待ち時間削減のための「入荷受付システム」の導入
- 生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合
  - ・ 生協の物流を使って東北6県に広がる、被災地だからこそ出来る災害用備蓄品の有効活用
- ヤマキ株式会社
  - ・ 「鰹節だし抽出殻」の調味料化による資源リサイクル技術の確立

お申し込みは、申込用紙にてファックス、もしくはホームページにてお申し込みください。

<http://www.jora.jp/mottainai4/index.html>

一般社団法人日本有機資源協会

